

## 陳 情 書

### 【陳情の要旨】

- 1 狛江市議会の定数を、現在の22名から2名削減し、20名とすることを求めます。

### 【陳情の理由】

- 1 人口推移と将来不安への対応

狛江市の人口推移は現在は穏やかではありますが、少子高齢化と人口減少が避けられない見通しです。将来の行政規模縮小を見据え、議会自らも身を切る改革を行い、適正な規模へ移行すべきです。

- 2 市民生活の窮状と議員報酬改定への疑問

昨今の物価高騰に対し市民の賃金上昇が追いつかず、多くの市民が生活に苦慮しています。こうした社会情勢下において、令和7年4月から議員報酬が改定されることに対し、市民からは厳しい視線が注がれています。報酬増額による財政負担を相殺し、市民の納得感を得るためにも定数削減は不可欠です。

- 3 近隣自治体との比較における過剰な定数

多摩26市の中で狛江市と同規模の自治体を調査したところ、議員定数の平均は約20.5名でした。これに対し、本市の現在の定数は22名であり、他市と比較しても多い状況にあります。2名の削減により、多摩地域の平均的な水準に合わせ、議会の効率化を図るべきです。

以上の理由により、議員定数の削減を強く要望いたします。